

指定や自衛隊の名簿の問題、基地の地化など政府の戦争するづくりへの危険性を訴えました。太田展生会長は「国民の生活をよそに、軍事予算は8・7兆円。世論の力で憲法を守らない内閣を失脚させよう。憲法を日本象徴として守る運動を盛り上げていきたい」とあいさつしました。治安維持法国賠同盟田中和夫事務局長は、治安維持

氏青同盟香川県委員会は1月18・19日に、香川大学での共通テストにきた受験生を対象に対話アンケートにとりくみました。

シールボードを見せながら「フランスは年2万2千円、日本は国立でも82万円ですが、こんなになぜ差があると思いませんか」と問い合わせました。受験生は「税金【2面にわたり】

「憲法を考える」シンポジューム開催 有志の会

法で起きた大弾圧や明治憲法下の天皇制の歴史にふれ、「社会主義者や宗教者、文化人などあらゆる人が犠牲になつた。自公政権は集団的自衛権の行使を容認する安保法案を強行し、秘密保護法や共謀罪まで通した。戦後80年間戦争をせずに来た日本を守るため、参議院選挙でも与党を少数に追い込もう」と呼びかけました。

香川いのちの電話田中輝彦事務局長は、日本憲法での自衛隊や集団的自衛権など憲法と現実との矛盾を紹介。「軍隊を持たない平和

国家の理念を日本でどう現実化するかはとても難しい問題だ」と強調しました。

香川県教職員組合安藤康司副委員長は、憲法と教育について解説。「教育基本法が改悪され、教育の目的が人格の完成でなく、人材の育成にされた」と指摘しました。

民青同盟県委員の男性は、現行憲法の要点や、「憲法守れ」と声を上げる若者の運動を紹介。「自民党政権は崩壊寸前。平和や暮らしを守るため青年も草しを守るため青年も草の根でたたかっています」と語りました。

田代太鼓 演劇シーズンの本番を迎えて、受験生の皆さうが体調を整えて、実力發揮できることを願つてお。しかし、合格後に高額な学費と物価高、奨学金といつも教育ローンを抱え、学生アルバイトに追われる生活を余儀なくされた方も多いのではないか。私が大学へ学んだ時は、国立大学で月額3000円、その時の4年生は月額1000円。毎年から月額8000円となり、私学との格差解消を口実として公立の学費は軒騰し続々、私学も同様に学費は高騰しました。直上位の反対の世論を盛つて止む無止む無くして、学生や多くの親の切実な懸念でした。

昨年夏の教育懇親会でタート集会で財務省との懇談があり、先生不足解消のためプラットな働き方を改め、公立教職員への残業代支給で教職員のなり手を増やすことや、1998年まであった奨学金の返還特別免除制度の復活などを要望。財務省は「予算が」と云ふが、莫大な軍事費より未来を拓く教育にいた私たのの自殺を使つてはしまつ。(下)

昭和48年5月29日第三種郵便物認可

民主香川

2025年2月2日 第2015号 每月1.3.4日曜発行

それで今になつて支援した業者でも、お店を畳まざるを得なくなり、あのコロナで本当にもうズタズタにされてしまった。そういうお店が相次いでいます。あの傾向でゼロゼロ融資いうことで市からお金を借りて何とか繋いでやつてきただけど、それも切れてしまつて、再

中谷】私は子供の医療費の話など「くらし応援」の政策を掲げてきました。議員としては飯山町議1期、丸亀市議4期の合計24年です。例えば、子ども医療費無料化に関しては、子ども医療費を立

無料化にすることから始まり、年齢が中学校卒業までとか、18歳まで」と、ずつと引き上げてきた。それは本当にいろんな人とお母さん方と一緒に署名をとって昔の町長時代には、お母さん方と小さな子どもを連れ、町長に直談判というか交渉に行って、「立替え払って子供抱えてお財布出しお金出すて大変です」「もう窓口での無料化の判断をしてください」とやりました。

は、合併直後に3年連続値上げの計画が出てきて、それこそ市政を考える会とかが中心になりみんなで署名取つて、3年連続値上げを阻止しました。

他にも水道が県下一元化になる前に「自己水源を守れ」という運動にも取り組んでいます。いまは、香川県下の水道事業をヴェオリアジャパンが委託を受けています。この運動では「丸亀市が自己水源を放棄して水道料金が高くなる」のは許せないと思い「命の水を守れ」というので今も運動をしています。子どもに関することが一番取り組んできしたことで、私もちょうど子育て中ですから、お母さんの方と一緒にとくいうのが多かったです。

これからの中高齢化社会の社会保障を考える 「大軍拡」の流れの中で

